

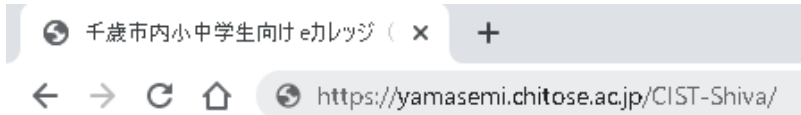
eラーニングの使い方（概要版）

1 システムへのアクセスの仕方

(1) QRコードを読み取るか、インターネットを立ち上げて、

<https://yamasemi.chitose.ac.jp/CIST-Shiva/>

にアクセスする。(大文字・小文字に注意)



(2) 自分のアカウントとパスワードを入力してから、ログインをクリックする。

ログイン

アカウント

Type account name...

パスワード

Type password...

リセット

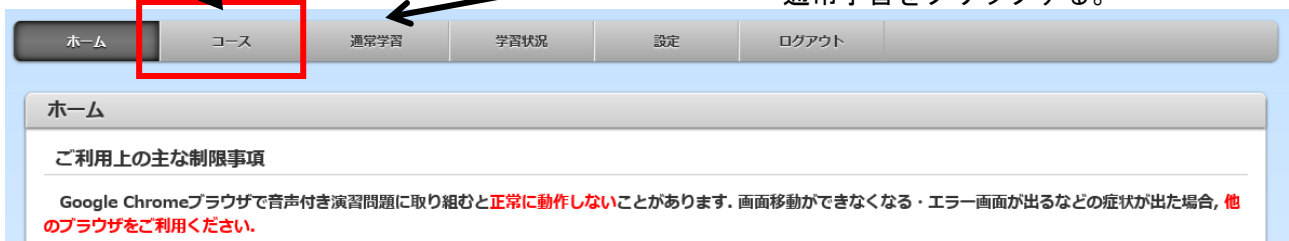
ログイン

2 ホーム画面

(1) 【CBT】英検リスニング・【CBT】英検筆記を学習するときは、コースをクリックする。

※ CBT (Computer Based Training/Testing)
コンピュータが学力を測定して、一人ひとりに合った問題を出すシステム

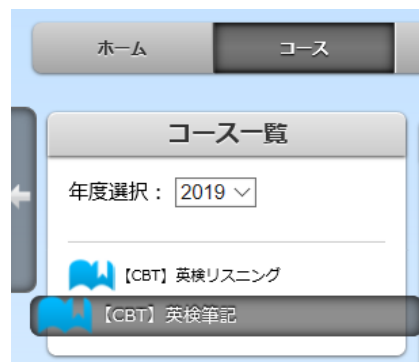
(2) その他の教科を学習するときは、通常学習をクリックする。



3 コース画面

(1) コース一覧をクリックする。

(2) コース一覧から、【CBT】英検リスニング か 【CBT】英検筆記 を選ぶ



(3) 学習の進め方 (例)

① 事前確認テスト (理解度テスト) を受ける。

② 知識マップを利用して学習する。

ア 知識習得学習 (問題を選択して解くモード)

イ 復習モード (コンピュータが解答者の苦手な問題を選んで出すモード)

ウ 模擬テスト (学習した成果を試すモード ※ 途中で中断することができません)

③ 最終テストを受ける。

4 通常学習画面

- (1) 教科書をクリックする。 (2) 教科書一覧から標準数学，理科，語学を選ぶ。
 ※ そのほかのフォルダは，中学校以外の内容です。



- (3) 学年，単元等を選び，説明を見る。

教科書一覧

標準数学 > 中学校2年 > 連立方程式 > 連立方程式とその解

2元1次方程式 自動的に拡大縮小する

■ 2元1次方程式

リンゴ 9個

$2x + y = 9$ となります。

2種類の文字を含む1次方程式を 2元1次方程式 といいます。

x に皿の枚数を代入し、 y の枚数を求めると、

x	1枚	2枚	3枚	4枚
y	7枚	5枚	3枚	1枚

のときです。
 2元1次方程式を成り立たせる
 2つの文字の値の組を その方程式の 解 といいます。

2元1次方程式は 複数の解をもつ場合があります。

- (4) 演習では，問題が出されますので，コンピュータ上で解答します。

演習一覧

標準数学 > 中学校2年 > 連立方程式 > 連立方程式とその解

連立方程式とその解 (進捗率: 0%)

1	2	3	4	5	6
?	?	?	?	?	?

x, y が $3x + 2y = 23$ を満たすとき、次の表の空欄を埋めなさい。

x	1	2	3	4	5	6	7	8	9
y	10	8.5	7	5.5	4	2.5	1	-0.5	-2

Hint)
 式に x の値を代入して y の値を求める
 $3x + 2y = 23$
 \uparrow
 $x = 1$ を代入
 $3 \times (1) + 2y = 23$
 $3 + 2y = 23$
 $y = 10$
 したがって $x = 1$ のとき $y = 10$
 同様に $x = 3, 5, 7, 9$ を代入すると
 $y = 7, 4, 1, -2$ となる

たいへんよくできました

187秒経過

関連する教科書を表示

◀前の問題へ 次の問題へ▶